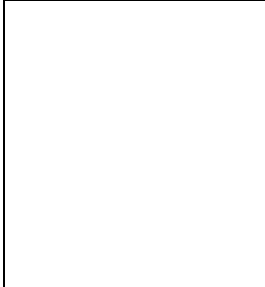


▽ 柴田 優人 講師 SHIBATA, MASATO



所 属： 法学部 地域行政学科
 担当科目： 行政法Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ、環境法、地方自治法
 基礎演習Ⅰ・Ⅱ、専門演習Ⅰ・Ⅱ

学歴等のプロフィール

① 【 主要学歴 】 ② 【 学 位 】 ③ 【 所 属 学 会 】 ④ 【 主要な社会的活動 】

- ① 立教大学大学院法学研究科法学政治学専攻博士課程後期課程退学
- ② 修士(法学)
- ③ 日本公法学会、環境法政策学会、日本自治学会、日本地方自治学会
- ④ 沖縄市情報公開審査会委員、沖縄市個人情報保護審査会委員、沖縄市情報公開及び個人情報保護審議会委員

教育活動等

主な教育活動	年月日	摘要
1) 行政法Ⅰ	2018年9月～	後期／法律学科・地域行政学科 2年生以上／専門科目／4単位／30回
2) 行政法Ⅱ	2018年4月～	前期／法律学科・地域行政学科 3年生以上／専門科目／4単位／30回
3) 行政法Ⅲ	2017年9月～	後期／法律学科・地域行政学科 3年生以上／専門科目／2単位／15回
4) 環境法	2017年4月～	前期／法律学科・地域行政学科 3年生以上／専門科目／4単位／30回
5) 地方自治法	2017年9月～	後期／法律学科・地域行政学科 3年生以上／専門科目／2単位／15回
6) 基礎演習Ⅰ	2017年4月～	通年／地域行政学科 1年生／専門科目／4単位／30回

7)基礎演習Ⅱ	2017年4月～	通年／地域行政学科2年生／専門科目／4単位／30回
8)専門演習Ⅰ・Ⅱ	2017年4月～	通年／地域行政学科3・4年生／専門科目／4単位／30回

研究業績等

【主要論文及び主要著書】

- ・「健康管理手当の支給認定を受けた被爆者が、外国へ出国したことに伴いその支給を打ち切られたため未支給の健康管理手当の支払を求める訴訟において、支給義務者が地方自治法236条所定の消滅時効を主張することが信義則に反し許されないとされた事例」、立教大学大学院紀要「法学研究」38号、pp.99-113、2008年9月
- ・「環境保全手法としての規範代替型契約の意義および課題—EU環境協定をめぐる議論を素材として—」、立教大学大学院紀要「法学研究」44号、pp.1-35、2013年2月

研究分野

行政法、環境法、地方自治法

【Eメール・ホームページ等】